

# さんいく保育園清澄白河 園だより

〒135-0021 江東区白河四丁目9番25号パークハウス清澄白河タワー2階  
TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:http://www.san-ikukai.or.jp



2018 NOV  
Vol. 91  
さんいく保育園清澄白河

**年間聖句** 父よ、それはあなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、みんなの者が一つとなるためであります。

ヨハネによる福音書 17章21節

**11月の聖句** わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。

ヨハネによる福音書 15章1節

つながろう、ひとつに。ひろげよう、笑顔を。



## 「学びのとき」

園長 山下 誠

先月のプレイデイは2年ぶりの開催でしたので、子どもたちにとっても私たちにとっても待ち遠しいものとなりました。多くの方々が応援に見え、お陰様で充実したひと時でした。卒園児の子どもたちもたくさん顔を出してくれて、とても嬉しく感じました。皆様にはご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。

さて、最近幼児クラスでは、図鑑（小学館の図鑑 NEO）をまとめて購入しました。恐竜、昆虫、動物、魚、宇宙…と子どもたちの興味をそそるものばかりです。使い方としては、保育士が預かり子どもたちで見たいものがあった場合に申し出て借りるという方法です。先日、「岩石・鉱物・化石」を見ていた男の子ですが、あるページを食い入るように見続けていたと思ったら、紙を用意してそこに石をいくつも模倣しだしたのです。とても上手に描けていて本人も満足げでした。またある子は公園で見つけた生き物の名前を調べたくて、図鑑をペラペラとめくっていました。これらの図鑑が子どもたちの興味を高め、よき学びとなることを願っています。

別のクラスでは、今廃材を使った制作が行われています。家から持ってきた段ボールを使って何やら制作、出来上がった作品をお互いに見せ合いっこしています。さらに、ああしたい、こうしたらよかったという声も聞こえています。「創意工夫」は子どもたちの大きな成長へと繋がります。

乳児のクラスでもこんな光景が見られました。高さがある箱の上に立ち上がった子が、何やら考えています。しばらくして意を決したようにぴよんと飛び降りました。にやっと「できた」という顔をしてこちらを振り向ききました。私も嬉しくて、「うんうん、できたね」と声をかけました。また別の子は、大好きな絵本を持ってきて先生が読むように、他の子に読み聞かせを行っています。自分が先生役をしていました。保育士のやることをよく見ていて、それを模倣していたのです。

保育園では、毎日が子どもたちにとって「学び」の場となっています。この秋もたくさんの学びがありますように願っています。

## 「おじいさんならできる」

フィービ・ギルマン／さく・え 芦田 ルリ／やく 福音館書店

主人公の男の子が赤ちゃんの時、おじいさんがブランケットを縫ってくれました。だんだん古くなってきましたが、おじいさんの手によって次々と新しい物に変身していきます。物を大切にしようとする気持ちがよくわかります。

## 今月の絵本



## ◆11月の各組の目標

|      |  |
|------|--|
| ひよこ組 | 1. 気候や一人ひとりの体調に留意し、健康に過ごす。<br>2. 戸外遊びや散歩を通して、身近な自然に触れたり、十分に身体を動かして遊ぶ。                                |
| あひる組 | 1. 戸外遊びや散歩を通して、友だちや保育者と一緒に秋の自然に触れて遊ぶ。<br>2. 保育者に見守られながら、着脱や排泄などの身の回りのことをしようとする。                      |
| うさぎ組 | 1. 簡単な身の回りのことは自分でしようとする。<br>2. 保育者や友だちと一緒に全身を使ってのびのびと遊ぶ。<br>3. 生活や遊びの中で言葉のやりとりを楽しむ。                  |
| ひつじ組 | 1. 秋の自然に関心を持ち、自然物での遊びを楽しむ。<br>2. 友だちとのやり取りの中で、正しい言葉の意味を知る。   |
| ろば組  | 1. 生活習慣の大切さを知り、快適に過ごそうとする。<br>2. 秋の自然に親しみ遊びに取り入れて楽しむ。<br>3. 一人ひとりが自分の思いや考え、イメージを持ってのびのびと表現する楽しさを味わう。 |
| はと組  | 1. 友だちと一緒に、共通の目的に向かってあそびや生活を進めていく楽しさを味わう。<br>2. 季節の変化や行事への関心を深め、あそびの中にとり入れながら工夫してあそぶ。                |



## ★100周年記念 子育て支援講演会のご案内

いよいよ、11月3日（土）豊洲文化センターにて開催、今回は大豆生田啓友先生（玉川大学教育学部教授）をお招きし、「ママ先生が伝える幸せ子育てのコツーいまどきの子育てに大切なことー」と題して、子育てのノウハウをお話しいたします。絶賛受付中です！

## ★ 賛育会100周年記念、賛育会の歌「なんどでも聴かせて」が出来上がりました

歌詞の基本となるワードを職員より募集し、曲をプロの作曲家に依頼して出来上がりました。楽しい振付けもあり、11月より職員と幼児クラスの子どもたちで練習します。ロザミアやスイメロディーですので、どこかでお披露目できたらと思っています。

## ★ 収穫感謝祭です

— 11月15日（木） — 保護者の方にもご参加いただけます  
今年も収穫感謝祭を行います。詳細は別途お知らせいたしますが、前日（14日）に果物（または野菜）等をお持ち寄りいただければ幸いです。（ご無理のない範囲で結構です） お持ち寄りいただいた物は飾って礼拝をした後、交わりのある近隣の公共施設などに、贈り物として子どもたちと届ける予定です。

## ★ クリスマス会予告

— 12月8日（土） —  
今年もクリスマス会を行います。会場の保育室が多人数を収容するには手狭であるため、乳児組（ひよこ、あひる、うさぎ組）と幼児組（ひつじ、ろば、はと組）の二部制で行います。会場の都合上、ご参加いただけるご家族の人数も、1家族2名までとさせていただきます。詳細は後日お知らせいたします。



## ★ 11月の主な予定

- ◆ 1日（木） ひつじ組遠足
- ◆ 3日（土・祝） 子育て支援講演会（豊洲文化センター）
- ◆ 7日（水） 誕生会
- ◆ 8日（木） お米屋さんのお話し（ろば・はと組）
- ◆ 12日（月）、13日（火） ひつじ組保育参加
- ◆ 15日（木） 収穫感謝祭、白河デイサービス交流会、0歳児健診
- ◆ 16日（金） 元加賀幼稚園交流会（ろば組）
- ◆ 19日（月） アドベント第1週礼拝
- ◆ 22日（木） 避難訓練
- ◆ 27日（火） アドベント第2週礼拝
- ◆ 29日（火） クリスマス会予行練習、発達相談